

島の子になる一年間、まだ知らない宝物を見つけよう

奄美くろウサギ留学



子ども世界自然遺産講座



ウミガメ放流



体験留学(磯遊び)



チヂン(小太鼓)に合わせて六調踊り



児童生徒の三味線演奏



泥染め体験



9つの学校の仲間がみんなを待ってるよ!

◆募集期間：9月～2月
 ◆受入開始：4月～
 ◆募集地区：奄美市内の小規模校（9校・地図参照）
 ◆募集定員：若干名

※各校区活性化協議会、奄美市離島留学制度連絡協議会の状況により選考を行うことがあります

●対象は小学3年生から中学3年生まで。
 ●受け入れ期間は原則として1ヶ年以上。
 ●保護者の負担軽減のため、奄美市等の助成制度（月額 35,000円）があります。※詳しい資料についてはお問い合わせください。

※奄美市教育委員会では受け入れを前提とした短期体験留学（2泊3日程度）への支援も行っております。

詳しくは奄美市教育委員会学校教育課までお問い合わせください。

お問い合わせ
 奄美市教育委員会学校教育課 TEL：0997-52-1128
 〒894-0025 鹿児島県奄美市名瀬幸町25-8 FAX：0997-53-9501
 e-mail:kyoigk@city.amami.lg.jp

「奄美くろウサギ留学」に込めた思い

アマミノクロウサギは、奄美大島と徳之島にのみ生息する国の特別天然記念物。その姿は、黒くてすんぐりとしていて耳はさほど長くなく、ふつうのウサギとはちよっと違いですが、素朴な愛嬌があり、地元で親しみを持って愛されています。

特徴は見た目だけではありません。ほとんどの場合一度に一匹しか子どもを産まないアマミノクロウサギ。お母さんうさぎは、自分とは異なる巣穴を地面に掘って子どもを住ませ、子育てするのです。

通いで授乳をしては、毎回子どもがいる巣穴をふさいでから、自分のすみかに戻ります。天敵から子どもを守るため、短い前足で丁寧に土をかぶせ固めるお母さんうさぎの様子は、私たちの目に、不器用でも愛情深く、とても一生懸命に映ります。

「奄美くろウサギ留学」はそんなアマミノクロウサギの親子になぞらえてつけた名前です。